

元気いき
いき!

こども広報

くまがや キッズ

KUMAGAYA
KIDS

2023.5.10

No.127



も

1p…ありがとう!成田小学校・星宮小学校
はじめまして!成田星宮小学校

く

2p…2023全国さくらシンポジウムin熊谷
第33回熊谷さくらマラソン大会

じ

3p…くまがやのひみつ ムサヒミヨ繁殖報告会/荻野吟子生誕祭

4p・5p…ウィークエンドサイエンス

6p…学校紹介(新堀小)

7p…インフォメーション

8p…くまがやの自然・編集後記

ありがとう! 成田小学校・星宮小学校 はじめまして! 成田星宮小学校

成田小学校と星宮小学校は統合され、令和5年4月から新たに成田星宮小学校として開校しました。

成田小学校では、3月16日(木)に閉校式が行われました。学校の校旗が新井麻起校長先生から小林哲也市長に返納され、代わりに閉校記念のプレートが贈呈されました。代表児童から感謝の言葉が述べられた後、6年生による「旅立ちの日に」の合唱が体育館に響き渡り、149年の歴史をもつ成田小学校にお別れをしました。

続いて、3月18日(土)には、星宮小学校で閉校式が行われました。式中で、これまでの星宮小学校の歴史を振り返る映像が上映され、地域のみなさんもなつかしく見ていました。また、全校児童による「星宮ハカ」も披露されました。星宮小学校の校歌を斉唱し、最後に、学校の校旗が秋元敏行校長先生から小林哲也市長に返納されました。代わりに閉校記念のプレートが贈呈され、68年の歴史をもつ星宮小学校にお別れをしました。



成田小学校



星宮小学校



成田星宮小学校



そして、4月。成田星宮小学校が開校し、10日(月)に入学式が行われ、初めての1年生を迎えました。式では、初代校長となる瓜川由美子校長先生から、新入生の児童に向けて、「1日でも早く学校に慣れて、成田星宮小学校を大好きになってください。」と、お祝いのおいさつがありました。成田星宮小学校の歴史が始まります。これからも「くまがやキッズ」は、みなさんのことを応援していきます!



2023全国さくらシンポジウムin熊谷



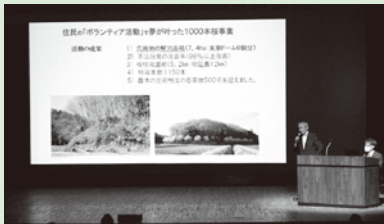
令和5年4月6日(木)

熊谷市立文化センター文化会館で「2023全国さくらシンポジウムin熊谷」が開催されました。このシンポジウムは毎年、全国の桜の名所を持つ自治体で開催されており、今年度は「さくらのまち熊谷」で開催されました。シンポジウムは、まず、熊谷陣屋太鼓保存会のみなさんによる「熊谷うちわ祭」をモチーフにした迫力のオープニングアトラクションから始まりました。



今年の大会テーマは「さくらでつなぐ ころも 未来」。活動事例報告では、気仙沼市に熊谷桜を届けている桜ファンクラブの「花のお嫁入り」の紹介と、熊谷市の小江川地区の「1000本桜事業」の紹介がありました。

後半は、ゴルゴ松本さんを講師にお呼びし、「ゴルゴ松本 命の授業」の講演がありました。漢字の歴史や成り立ちを通して、人としての生き方を教えてくださいました。桜の漢字がももとは「櫻」だった、というところからお話が始まりました。小中学生のみなさんに向けては、「切磋琢磨」の四字熟語を示し、「難しい熟語だけど、お互いに磨き続けること！」「思い切ってやってみる！」とエールを送ってくれました。



当日会場に来ていた、市田小の深作菜美さん(5年)と深作悠さん(2年)は、「お花見に来て、荒川堤の桜がとてもきれいだったので、これからも熊谷の桜をみんなで守っていきたいです。」(菜美さん)「熊谷の桜を世界中の人に見に来てほしいです。」(悠さん)と、くまがやキッズのインタビューに頼もしく答えてくれました。みなさんの心がけで、未来の熊谷の桜がさらに美しくなっていることでしょう。楽しみですね。



第33回

熊谷さくらマラソン大会

令和5年3月19日(日) 熊谷さくら運動公園陸上競技場

第33回熊谷さくらマラソン大会が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で令和2~4年の3大会は開催できませんでしたが、今年には約4500人がエントリーして、桜の満開を迎えつつある熊谷市内を走りました。小学生は親子マラソン、1.5km、2.5kmの部に、中学生は5kmの部に出場し、健脚を競いました。



ゲストランナーとして2000年のシドニー五輪・2004年アテネ五輪陸上長距離日本代表の大島めぐみさん(佐谷田小・熊谷東中出身)も参加し、大いに盛り上がりました。

声援を受けながら熊谷を駆け抜けるランナーたちの息づかいが、4年ぶりに戻ってきました。

くまがやのひみつも ムサシトミヨ繁殖報告会

令和5年2月18日(土)
熊谷市立商工会館 大ホール



世界で唯一埼玉県熊谷市にだけ生息している貴重な魚、ムサシトミヨ。みなさんはムサシトミヨの泳いでいる姿を見たことがありますか。ムサシトミヨは埼玉県を代表する魚として、平成3年に埼玉県の「県の魚」、平成23年に熊谷市の「市の魚」に指定されました。久下地区の元荒川上流部が世界で唯一の生息地となっています。



「ムサシトミヨ」を絶滅から守るため、「熊谷市ムサシトミヨを守る会」の江守和枝会長の指導の下、熊谷東中・佐谷田小・久下小の3校で繁殖活動に取り組んでいます。毎年、各校でオスとメスを10匹ずつ飼育するところからスタートし、1年間で何匹増えたか調査しています。今年度は、3校合わせて579匹に増やすことができました。毎年ムサシトミヨの繁殖活動に関わっていただいている



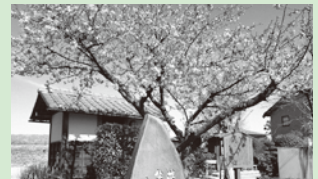
埼玉県魚類研究会の金澤 光先生からは、元荒川にすむ生き物についての解説をしていただきました。



今回参加したみなさんは報告会を通して、熊谷市の環境について、「わたしたちにできることは何か」を改めて考えるきっかけができたと思います。

荻野吟子生誕祭

令和5年3月2日(木)～5日(日)
荻野吟子記念館



3月3日といえば、「桃の節句」で雛祭りのお祝いをしますが、もう一つ、お祝いすることがあります。それは、日本の公許女医第1号である荻野吟子さんの誕生日です。吟子さんは嘉永4年(1851)3月3日生まれ、令和5年で生誕172年を迎えました。俵瀬にある「熊谷市立荻野吟子記念館」では、吟子さんの誕生日をお祝いする行事が開催されました。

NPO法人めぬまガイドボランティア「阿うんの会」代表の増田さんから、吟子さんにまつわるお話をたくさんうかがうことができました。

他にも、吟子さんの生涯を紙芝居でわかりやすく説明していただきました。秋休みに開催予定の「わくわく探検隊」で今年も訪れる予定ですので、小中学生のみなさん、お楽しみに!



ウィークエンドサイエンス



令和5年1月14日(土)

静電気で遊ぼう!

佐谷田小学校



空気乾燥した冬になると現れるパチパチ静電気は、物を引きつけたり跳ね返したりと不思議な力を持っています。今回は樋口先生に教えていただき、「静電気クラゲ」「静電気ふりこ」「ライデンびん」の実験をしました。乾いたティッシュで風船をこすり、近づけると…細かく裂いたテープのクラゲは、空中をふわふわ泳ぎ、小さなアルミホイル玉の振り子は、カチカチカチッと勢いよく左右に動きます。うまくいかない時は先生に聞きな

がら、参加者のみなさんは繰り返し挑戦していました。目の前で起きる、まるで手品のような現象に歓声が上がリ、ためた電気に触れたときの驚きは大きな声となりました。参加者のみなさんからは、「触れて痛かったです。」との感想が寄せられました。

がら、参加者のみなさんは繰り返し挑戦していました。目の前で起きる、まるで手品のような現象に歓声が上がリ、ためた電気に触れたときの驚きは大きな声となりました。参加者のみなさんからは、「触れて痛かったです。」との感想が寄せられました。



を知ることができました。」との感想が寄せられました。



令和5年1月21日(土)

カラフルサイエンス

成田小学校

短時間で簡単にできる楽しい実験を次々と体験して、身の回りにある『理科のひみつ』をたくさん知ることができました。「ぷかぷかシルエット」は、お皿にホワイトマーカーで絵を描いてよく乾かした後、ゆっくり水を注ぐと、あら不思議!絵がぷかぷか浮いてきました。「ドロドロスライム」は、片栗粉に少しずつ水を入れて混ぜていくと、不思議な触り心地のスライムが完成しました。ぐっと握ると固まるけれど、手を開くと液体のようにドロドロ流れます。「にじの花」では、丸い『紙』に水性ペンでカラフルな点を描き、ろ紙の中心を水に浸すと、「わあ、きれい!」だんだんと点の色が変化して、きれいな模様ことができました。他にも、描いた絵を水に入れて上から見ると、

絵が変化する「イラストチェンジ」など。それぞれの実験の後、阿部先生が、「なぜ、そうなるのだろうか。」をわかりやすく説明してくださいました。



最後に、先生からは、「自然の中にも、人がつくった物の中にも、『理科のひみつ』があります。どうしてなのかな?と、身の回りにある不思議をみなさんも見つけて調べてみてください。」とお話がありました。いくつもの実験を通して、参加したみなさんは科学のおもしろさを感じたようです。感想には、「家でもやってみたい!」という声が多く寄せられました。

令和5年1月28日(土)

空気を使って遊ぼう

吉岡小学校

今回のウィークエンドサイエンスは、空気を使っていろいろな不思議な体験をしました。加藤先生に教えていただき、まずは、段ボールに穴を開けて空気砲を作りました。段ボールの側面を両手で叩くと、空気が勢いよく出てきます。ろうそくを立てたり、離れた所に立ったりして、空気が出てくる強さや勢いを体験しました。次に、ペットボトルの底を切り取り、風船を被せたペットボトル空気砲を作りました。ペットボトルの先に小さくした紙玉を詰め、風船を手でつまんで引っ張り、その手を離すと、紙玉が勢いよく飛び出します。最後は、ミニ



た作りです。正方形に切った発泡ポリエチレンに糸を付けてミニたこを作っていきます。



作った後は、ホール内を走り回って、風を受け、上手にたこを揚げていました。参加したみなさんからは、「段ボールの叩く強さを変えたら、どうなるのかな。」



「ペットボトルの大きさを変えたら、どうなるのかな。」などの感想がありました。身近な材料で簡単に作れるものを使って、空気の力を感じ、親子で楽しく遊ぶことができました。

令和5年2月4日(土)

高く飛び上れ！目指すは宇宙！ ペットボトルロケット

熊谷東小学校



今日はペットボトルロケット作りです。燃料は水だけ。自転車の空気入れを使って空気を注入して飛ばします。

を出し合いながら調整します。上手に発射させる秘訣は、空気を勢いよく入れるとき途中で休まないことです。

寒いけれど、陽射しがあり、絶好のロケット実験日和でした。参加者全員のロケットが飛行に成功しました。最長で60mも飛びました。「どうしてまっすぐ飛ばずに、曲がって飛んでしまったのだろう。」「発射台の角度を変えてみようかな。」など、改善点を話し合っ、再度臨みます。

参加した皆さんからは、「また参加したい。」「飛ばせて楽しかった。」との感想が多くありました。



ペットボトルをはさみで切るのは固くて、ちょっと大変です。次に、牛乳パックから3つの翼を切り出します。浅井先生の見本を見ながらイメージをつかみます。翼を取り付けた部品を本体に取り付けると、全体の形が見えてきました。新聞紙のおもりを入れ、形の整ったロケットを手し、さあ、校庭へ。安全に気を配り、南谷先生の「発射！」の合図でスタートです。発射台の角度はどのくらいがいいのだろう、みんなで意見

令和5年2月11日(土)

どこまで飛ぶかな？風船ロケット

熊谷西小学校

風船ロケットは、細長いポリ袋を膨らませてロケットの本体にします。直角三角形の紙を「羽」に、長方形の段ボールの切れ端を「おもり」にして、ロケットの形にしていきます。「遠くに飛ばすにはどうすればいいのだろうか?」、参加者は自分なりに考えて羽やおもりを本体につけていきます。さて、浅井先生と一緒に、実際に体育館で飛ばしてみます。「あれっ?!思ったように飛ばない!!」「どうしてかな。」教室に戻って、作り直します。「羽の向きを変えたらロケットがくるくる回って飛んだ!」「おもりを付け足したらもっと飛んだ!」みんなで意見を出し合うと、いろいろと



工夫のポイントが出てきました。工夫をこらしたロケットで的当て大会もしました。浜中先生がマイクパフォーマンスで盛り上げてくださり、メートルさきまなみこめいちゅうごんかいふうせん5m先の的の真ん中に見事命中です!今回は、風船ロケット



の他、電熱線で薄くカットした発泡スチロールのシートを加えて、アルソミトラという種物の模型を作り、飛ばしてみました。自分で考え工夫し、知らなかったことを学ぶことができました。そして、もっと新しいことを知りたくなる楽しいサイエンスでした。

熊谷市子どもセンターからのお知らせ

※募集対象となるのは、熊谷市立小・中学校に通う児童・生徒とその保護者です。(写真及びチラシは昨年度のものですが)

ウィークエンドサイエンス
参加者募集!
昨年、年間385名が参加!



【和田吉野川の水質と生き物調べ】



【別府沼の自然観察】

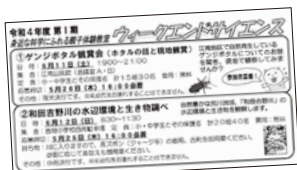
夏休み&秋休み
わくわく探検隊員募集!
夏休み&秋休みに152名が参加!



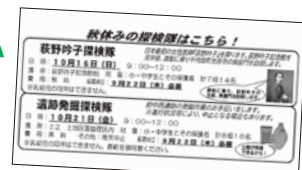
【熊谷歴史探検隊】



【荻野吟子探検隊】



募集チラシは熊谷市立小中学校を通して配布する予定です。



え がお おも
笑顔あふれる、思いやりがいっぱい！

くま がや し りつ にい ぼり しょう がっ こう
熊谷市立新堀小学校



にい ぼりしょう がっ こう そう りつ ねん ぜん こう し どう めい がっ こう がっ こうきょういく もくひょう あずか
新堀小学校は、創立44年、全校児童292名の学校です。学校教育目標「自ら
まな こ こころ ゆた かな こ たくましい こ
学ぶ子 心の豊かな子 たくましい子」のもと、「ハイ」、「ニッコリ」、「ピッ」を
あい こと ば え がお おも がっ こう め ざ
合言葉に、笑顔あふれる、思いやりがいっぱいの学校を目指しています。



新堀小キャラクター
「にいぼりっち」

とり くみ うん どう
取組① あいさつ運動

にい ぼりしょう がっ こう だいひょうい いん ちゅうしん うん どう おこな きん りん
新堀小学校では、代表委員を中心にあいさつ運動を行っています。近隣の
たま い ちゅうがっ こう ちゅうがく せい うん どう さん か あさ どう こう じ
玉井中学校から中学生が運動に参加して下さることもあります。朝の登校時
やす し かん うん どう おこな にい ぼりしょう がっ こう し どう げん き
や休み時間にあいさつ運動を行うことで、新堀小学校の児童は、元気なあい
さつをすることができ、気持ちのよい毎日を送っています。



とり くみ たい りょく
取組② 体力アップ! マラソンチャレンジ

れい わ ねん ど にい ぼりしょう がっ こう へじ
令和4年度から新堀小学校では、「マラソンチャレンジ」が始まりました。
しゅうたっせい しょうじょう ひる ほう そう しょうかい
100週達成すると、賞状をもらえたり、お昼の放送で紹介してもらえたりし
ます。楽しみながら、体力向上のためにがんばっています。



じ まん にい ぼり やま
自慢① 新堀山とにいぼりっち

にい ぼりしょう がっ こう にい ぼり やま やま にい ぼり やま し ぜん かん さつ たい
新堀小学校には、新堀山という山があります。新堀山は、自然観察や体
りょくこうじょう あり き ぎ こう しょう
力向上のためにつくられました。秋にはたくさんの木々が紅葉し、とてもきれ
いです。新堀山をモチーフにした学校キャラクターの「にいぼりっち」
ねん し どう ちゅうしん さくせい げん ざい あい
は、2018年に児童が中心となって作成し、現在も愛されています。



じ まん おも わたし
自慢② 思いやりいっぱい私たちの!

にい ぼりしょう がっ こう かつ どう ねん せい ねん
新堀小学校には、「なかよしタイム」という活動があり、1年生から6年
せい ぎょうかん やす いっしょ あそ かつ どう とお こう がく ねん てい がく ねん おも
生が業間休みに一緒に遊びます。その活動を通して、高学年は低学年に思
いやりを伝える心を持っています。そのため、新堀小学校には、優しい児童がたくさん
います。学校生活の中でも、多くの「ありがとう」の言葉が聞こえてき
ます。



れい わ ねん ど こう き だいひょうい いん ねん こ ばやし ゆう と こ じま ゆい かず が しょう こ まつ ちと こ はる
令和4年度後期代表委員 6年 小林 由人 小島 結衣 春日 翔吾 松本 心春

●新型コロナウイルス感染症の拡大防止等により、中止となる場合があります。

熊谷市スポーツ・文化村 「くまぴあ」

お申し込み・問い合わせ
〒360-0811 埼玉県熊谷市原島 315
TEL 048-525-6000 FAX 048-525-6060
Mail kumapia1@sweet.ocn.ne.jp
URL https://www.kumapia.jp

親子プログラミング教室

日時 5月6日～27日
毎週土曜日
10:00～12:00
内容 プログラミング学習アプリ「スクラッチ」を活用し、ICTスキルを遊び感覚で学習します。
対象 小学4～6年生と保護者
場所 ハンコン学習室
費用 500円/回
定員 12組
申込期間 受付中

リズムdeイングリッシュ(親子)

日時 5月21・28日(日)
10:45～11:30
内容 親子で音楽に合わせ、英語で声を出しながら楽しく踊ります。
対象 年中・年長、小学1・2年生と保護者
場所 音楽・演劇練習室
費用 1,600円
定員 8組
申込期間 4月2日(日)～5月14日(日)

熊谷染め教室

日時 6月8日(木)
10:00～11:30
内容 熊谷染めの歴史を学び熊谷染めハンカチを作ります。
対象 どなたでも
場所 熊谷染め伝承室
費用 1,000円
定員 10人
申込期間 5月2日(火)～6月3日(土)

熊谷うちわ祭講座

日時 6月10日(土)
10:00～12:00
内容 うちわ祭りの歴史や見所を学ぶとともに、祭りで使う楽器の演奏を体験します。
対象 どなたでも
場所 音楽・演劇練習室
費用 500円
定員 12人
申込期間 5月2日(火)～6月5日(月)

七夕イベント

日時 7月2日(日)～7日(金)
内容 七夕の短冊やあみ飾りを作り、笹に飾り付けます。
対象 どなたでも
場所 総合管理棟 1階 ロビー
費用 無料
注意点 1人1枚



熊谷市立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0036 埼玉県熊谷市桜木町 2-33-2
TEL 048-525-4551 FAX 048-525-4552
Mail info@kumagayalib.jp
URL https://www.kumagacity.library.ne.jp/

おはなし会

日時 第2・第4土曜日 11:00～11:30
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 4歳～小学生のひとりで聞ける子ども(保護者入場可)
場所 視聴覚室(2階)
費用 無料 定員なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに視聴覚室(2階)に来てください。

ちいさいこのおはなし会

日時 第3金曜日
10:00～10:30 11:00～11:30
内容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対象 乳幼児と保護者
場所 視聴覚室(2階)
費用 無料 定員なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに視聴覚室(2階)に来てください。

熊谷市立妻沼図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0202 埼玉県熊谷市妻沼東 1-1
TEL 048-588-6878 FAX 048-588-6054

おはなし会

日時 第2土曜日 11:00～11:30
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 4歳～小学生のひとりで聞ける子ども(保護者入場可)
場所 おはなし室
費用 無料 定員なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までにおはなし室に来てください。

ちいさいこのおはなし会

日時 5月18日(木)、6月1日(木)・15日(木)
11:00～11:30
内容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対象 乳幼児と保護者
場所 おはなし室
費用 無料 定員なし

申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までにおはなし室に来てください。

熊谷市立江南図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 325-1
TEL 048-536-6303 FAX 048-536-6377

ちいさいこのおはなし会

日時 第2・4土曜日 11:00～11:30
内容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対象 乳幼児と保護者
場所 おはなし室
費用 無料 定員なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までにおはなし室に来てください。

熊谷市立大里図書館

お申し込み・問い合わせ
〒369-0101 埼玉県熊谷市津田 1-1
TEL 0493-36-1126 FAX 0493-39-0066

おはなし会

日時 第3土曜日 11:00～11:30
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 4歳～小学生のひとりで聞ける子ども(保護者入場可)
場所 大里生涯学習センター 集会室
費用 定員なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに集会室に来てください。

埼玉県立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0014 埼玉県熊谷市箱田 5-6-1
TEL 048-523-6291 FAX 048-523-6468
Mail lib-shicho@pref.saitama.lg.jp
URL https://www.lib.pref.saitama.jp/

おはなし会

日時 第2・3・4土曜日 14:30～15:00
内容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対象 ひとりで聞ける子ども・親子
場所 1F 鑑賞室
費用 無料
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに1Fこども室に来てください。

塾生募集 箏和くわく塾

対象者 小学生、中学生～大人
内容 日本の伝統楽器である「箏」の初心者演奏体験
募集人数 10名位
期間 令和5年6月～10月
第2・第4日曜日 月2回 計10回
(都合により土曜日に変更することがあります)
13:00～15:00
第1回 令和5年6月11日(日)
参加費 1回1,000円(楽器使用料、資料代、他)
※参加するたびに1,000円必要です。
場所 熊谷東公民館4階 和室

申込は… 葉書がFAX先着順

下記の内容を書いてお送りください。

- 住所・郵便番号
- 氏名(フリガナ)
- 学校名・学年
- 電話番号

※FAXがある場合は明記する

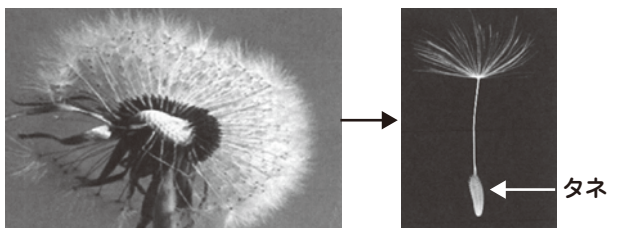
〒360-0026 熊谷市久下1990-2

齊藤才子さん宛 TEL-FAX 048-522-3532

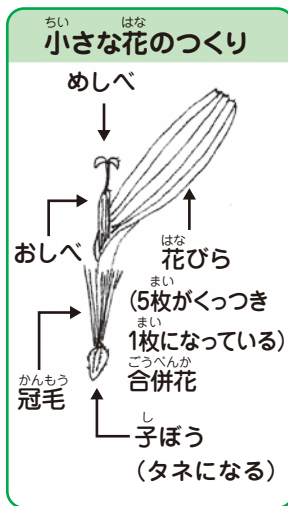
タンポポは、キク科のタンポポの仲間をまとめた呼び名(タンポポ属)で、世界中にたくさん種類があります。熊谷には、①ニホンタンポポ(日本種)と、②外国からきたセイヨウタンポポ(外来種)、③それらが交雑した(かけ合わせ)タンポポ(交雑種)が生えています。①のニホンタンポポは春にだけ咲き、黄色い花の「カントウタンポポ」と、白い花の「シロバナタンポポ」の2種類ありますが、近ごろあまり見られません。よく見られるのは、②のセイヨウタンポポと、③の交雑したタンポポで、一年中黄色い花を咲かせてタネをたくさんつくりまわします。タネは花粉がなくてもでき、ニホンタンポポよりも小さくて軽いので、風に乗って遠くまで飛んで広がります。ニホンタンポポでは、おしべの花粉がめしべにつくとタネができますが、やや大きく重いので近くに落ちて集って生えています。



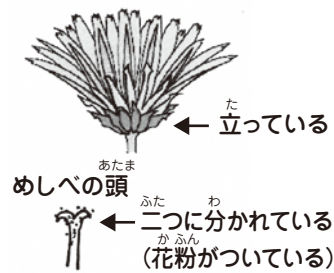
半分にした花 (ばらばらにすると) → 小さな花のあつまり



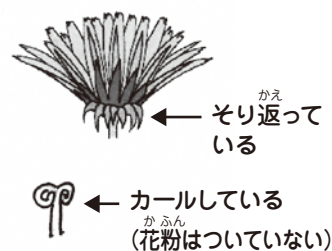
わた毛とタネ



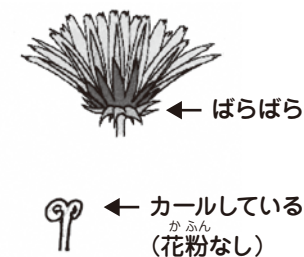
①ニホンタンポポ 「カントウタンポポ」



②セイヨウタンポポ

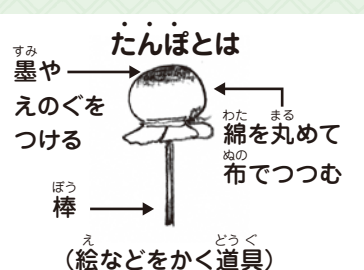


③交雑したタンポポ



タンポポは冬も枯れずに、葉を地面に花びら状(ロゼット)に広げて日光を浴び、寒さや乾燥に耐えて、次の年も生長する多年草です。長く伸びた根は丈夫で、茎を刈られても残った根から芽を出します。

タンポポは、昔から摘み草として、茹でて食べてきました。タンポポの名まえは「綿を丸めて布で包んだたんぼに似ているのでたんぼ穂と呼び、それがたんぼぼになった」と伝わります。



情報提供: 小池 ひろし先生(熊谷市郷土文化会 会長)

編集後記

新しい学年、クラスには慣れましたか?何かを始めるには絶好の季節ですね。ぜひ、色々なことにチャレンジしてみてください!くまがやキッズが何かのきっかけになればうれしいです。

「くまがやキッズ」編集部(みな)

- さきき まさみ まきの よしえ かみしま えり
- 佐々木 匡美 牧野 叔英 神嶋 恵里
- いとう なおこ なくも ようこ
- 伊藤 直子 南雲 葉子
- きくた くみこ ゆもと ゆりこ
- 菊田 久美子 湯本 百合子

※7名の方が「くまがやキッズ」の取材や編集をしています。

令和5年5月10日発行 ※おたよりをお待ちしています。(ハガキかメールで下記まで)

〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1 熊谷市子どもセンター(熊谷市教育委員会社会教育課内)
☎048-524-1111(内線394) ☎048-525-9330 eメール shakaikyoku@city.kumagaya.lg.jp

この「くまがやキッズ」は、15,000部作成し、印刷経費は、一部 12.1円です。